

Annual Report 2010
医療法人社団 安藤眼科医院

<http://www.andoganka.com>

info@andoganka.com



開院 21 周年記念講演会 職員一同挨拶 (2010 年 4 月 24 日)

安藤眼科医院

〒258-0003

神奈川県足柄上郡松田町松田惣領 995-1

TEL0465-83-4545

安藤眼科医院小田原クリニック

〒250-0862

神奈川県小田原市成田 168

TEL0465-38-0344

2010年ANNUAL REPORTをお届け申し上げます

安藤眼科医院 院長 安藤 浩



2010年もあっという間に過ぎ去り、早くも2011年になりました。2010年2月から私、安藤浩が新院長となりました。今年、新院長として最も大切に考えていたことは、安藤眼科医院の皆が、当院を、社会に対してしっかりと貢献ができる企業として、誇りを持てる職場にすることでした。医療レベル、行動理念、社会に対する働きかけ、職場内部の住みやすさと、今までの安藤眼科医院の歴史を踏まえたうえで、さらにこれらを積み上げることは、院長としてやりがいのある楽しい仕事です。今までの1年間、(本当に)いろいろな人々の助けがありました。本当にありがとうございました。これからも多くの先生方、人々に助けていただきながら、周囲の皆様や社会に貢献できる誇りある医療機関になれるよう、発展させたいと考えていますので、なにとぞよろしくお願いいたします。

2011年に向かっての計画と希望が山のように見えている中で、2010年を振り返りたいと思います。

2010年は10名が皆勤でした。1年間無遅刻無欠勤というのは、本当に大変なことです。特に2010年の夏は暑く、猛暑日が連続する気候でした。そんな中でもスタッフのうち約1割の人が、毎日、遅刻早退もせず勤務時間をしっかり守ってくれました。責任ある仕事しようとするスタッフの気概がここに表れていると思います。皆勤賞のみなさんを大いに称賛したいと思います。

2010年前半のイベントとして21周年記念講演会を執り行いました。プロスキーヤーで冒険家の三浦雄一郎様、慶應義塾大学医学部眼科学教室教授の坪田一男先生に来ていただき、大変有意義で楽しい講演会が行えました。多くの人々のご協力をいただき、また、たくさんの方々にご来場いただきました。

2010年4月に江口亮先生が副院長として安藤眼科医院に来てくださいました。これで、2009年の秋に石川暢子先生、高木智恵子先生が常勤医として来てくださったのとあわせ、5名の常勤医師がそろい、安藤眼科の医師体制が頼りがいのあるものになりました。それぞれの先生方の持ち味が存分に発揮され、穏やかな語り口の石川先生、笑顔の素敵な高木先生、にこやかな江口先生を目標に、それぞれの患者さんが来院され、外来延患者数が2010年4月から増加傾向にあります。各先生はそれぞれ違った医局出身で、得意とする疾患があり、また、医療行為の考え方がわずかず違っています。診察方法からカルテの書き方に至るまで、いろいろに学ぶところがあり、私は刺激を受ける楽しい毎日を送っています。さらに、日本眼科学会や臨床眼科学会、手術学会等の学会参加後の医師勉強会を2010年から定例として行いました。各医師が学会会場で興味を持った最新鋭の知識や面白い知識を、食事をしながら交換します。勉強会は話題が尽きず、終了が夜遅くにまでなることがしばしばです。

残念ながら2010年の手術件数は、例年に比べて減少してしまいました。2008年秋からの世の中の不況と、2009年前半に安藤眼科の医師数が一旦減っていた影響が、ここに表れているようです。しかし、2009年から2010年にかけて常勤医師の体制が整ったことをうけて、2010年後半は外来受診者数があきらかに増加しています。これを追って手術件数も2011年から徐々に増加することが期待されます。

2010年は、近視矯正手術としてICLの選択肢を手に入れました。LASIKでは矯正しきれない強度近視に対して、今までは、Phakic-IOLのみを選択肢としていたのですが、これにさらに侵襲の低いかもしれないICLが加わったことで、近視で生活が不利になっている人々に多くの解決策を示せ

るようになりました。

地域医療に対する取り組みも、しっかりとした仕組みを作って行えるようになりました。1つは医療連携室の立ち上げです。地域の先生方からのご紹介症例を、確実に診療し、その報告と可能な限りの帰還を目指して、医療連携を安藤眼科医院の組織レベルで確認できるようにしました。症例ごとに、医療情報提供書がしっかり往復しているか、手術後の症例が紹介元に帰還しているかをチェックしています。2つめは訪問医療の開始です。これは、患者様御本人が体力的に来院できずに困っている人々になんとか医療を提供したいと考えて開始しました。本来ならば、診療機器の揃う安藤眼科医院に御来院いただくのが嬉しいのですが、できるかぎりの診療を、持ち運べる医療機器で提供したいと思っています。安藤眼科医院での診療を継続していた方々だけでも、少なくともこれから、10名~20名の対象者がいると予測しています。これからもできるだけ多くの人に眼科医療を提供できるように努力していきたいと思っております。

2010年後半の最大のイベントは、デジタルカルテ導入でした。従業員の皆さんには大変な作業になりました。患者様にも導入当初はご迷惑をおかけしました。また、ニデック、ジャメックス、ワコーコーポレーション、ピセさんをはじめとする多くの企業の方々に助けいただきました。移行作業は、紙カルテ時代の業務の洗い出しから始まり、業務合理化、デジタル化にかかわる諸作業を行い、これらを経て、デジタルカルテの導入を行いました。安藤眼科医院の歴史のなかで蓄積されていた、マニュアル化されていない多くの知識や知恵を、業務の洗い出しを行う中で発見できたことも、今回のデジタルカルテ化の大きな収穫でした。9月に小田原クリニック、11月に松田本院と、時期を分散して導入することで事務の混乱を和らげ、それぞれのデジタルカルテ導入月は予約数を大幅に絞り込みました。導入から数か月経過した今冬には、診察スピードが紙カルテをしのぐまでになっています。これらの作業は、デジタルカルテ移行責任者の原弘恵をはじめとする眼科スタッフ全員で取り組みました。新しいものを手に入れるにはエネルギーが必要です。しかし、苦勞して導入した甲斐あって、デジタルカルテはとても完成度の高いものでした。今後はほぼ無尽蔵の画像管理と過去データの閲覧、検索ができるはずです。また、手記からデジタルへの移行は、EBMの厳密化、順序立てたデータ蓄積の必要性など、医師の診療行為にも、影響を与えることがわかりました。これを使いこなして、確実な診療行為ができるようにし、さらなる深みを覗き込んでみたいと思っています。

2010年には本当にたくさんの出来事がありました。安藤眼科医院の周囲には、安藤眼科医院に患者さんをご紹介してくださる地域の先生方、面倒な症例相談を快く受けてくださる多くの医療機関の先生方、安藤眼科医院を慕ってくださる地域の人々、従業員の人々、たくさんの眼鏡店、ファーマシーくすり箱をはじめとする多くの薬局、薬剤メーカー、医療機器メーカー、そのほか多くの企業や個人の皆様がいらっしゃいます。皆様のおかげで、安藤眼科医院はここまで発展し、2010年を無事に越せました。本当にありがとうございました。

これからも、皆様に愛される眼科を目指して、躍進していきたいと思っておりますので、なにとぞよろしくお願い申し上げます。2011年にどれだけ面白ことが起きるか、私は、考えるだけでワクワクしています。

2011年1月吉日



2010年は21周年記念講演会の準備から始まりました。役割を分担し、それぞれがとてうまく能力を発揮してくれました。こんなにもうまく準備を進められるなんて予想以上でした。みんなの盛り上がりはまるで学園祭のようで、なんとも楽しかったです。そして当日はきれいに着飾って満場のお客様をお迎えしました。三浦雄一郎氏のご講演は単なる冒険談ではなく、大変含蓄の深いお話でじっと聞き入り、余韻をかみしめました。坪田教授のお話は非常に難しい学問的话题を、実にたくみに理解しやすく説き聞かせていただき、その明るい楽しい語り口に会場は沸きに沸きました。幕間には職員一同でステージに上がり、21周年のご挨拶を行ないました。ここで私は安藤浩への院長交代を発表しました。ありがたいことにこの時会場からは拍手が起こり、私は長年暖めてきた夢、院長交代を楽ししいパーティーにしたい、大勢の人に喜んで新院長を認めていただきたいという夢がかなって本当に嬉しかったです。その後外来においでになる患者様からは、あの講演会はすばらしかった。お話も良かったし、職員さんたちが並んだときはほんとにきれいで息を呑んだ。新しい院長先生もとても良かった。というお褒めのお言葉を沢山いただき、何度も何度もあの輝かしい日を思い出すのでした。電車の中で三浦先生の本を持った方からお礼を言われたり、道で出会う人から、坪田教授の教えに従って食事を考えたら5キロやせられたと言われたりもしました。

さてゴールデンウィークで一息入れるやいなや、今度は電子カルテプロジェクトが本格的に動き始めました。他医院へ見学に行ったスタッフから、電子カルテにすると同時に職員がかなり入れ替わった、というような発表もあり、どうなることかと心配しましたが、これまた皆一生懸命に勉強し、誰も入れ替わることなく、9月に小田原クリニックで立ち上げ、そして11月には松田も立ち上げることができました。しかもたいした悲壮感もなく、むしろやはり私から見ると学園祭的で、今年は2回学園祭をしたような気分です。両院での立ち上げに時間差をつけ、予約システムや手術管理を徐々に作って行くというやり方が良かったのだらうと思います。未だに完成というわけではありませんが、ニデックの方々のすばらしい対応のおかげで安藤眼科医院の実情に即したものができあがってゆくのが大変楽しく面白いところです。

電子カルテ化することのもう1つの問題点は今までの病歴をいかに無駄にせず電子カルテの中に取り込むかということです。厚い、ぼろぼろの紙カルテを読み、次に患者様がおいでになる前に電子カルテ上にサマリーを作っておき、電子カルテになっても今までどおりの診療がスムーズにできるように準備しなければなりません。私は夜な夜な、そして休日も診療所に行き、サマリー作りを続けています。自分の書いた字ばかりでなく、他の先生が書いておかれたカルテも読み解かなければならないので、この作業はとて大変です。しかしこれをしていると、長い年月の病歴をつくづくと考えることができます。視力、眼圧、視野、眼底写真などを見比べていると、悪くなった時点が見えたり、その原因がうかがえたりするのは誠に興味深いことです。眼底疾患後や硝子体手術後の視力回復が2年、3年と経つ内にじわりじわりと良くなっていたりしますが、それも目の前で見ているときはちっとも良くならない、じれったい思いであったことを思い出したりします。本当はこれらのことは折に触れ纏めてゆけねばならないことなのですが、つい毎日の忙しさの中に埋もれてなおざりになっているという反省もしきりです。そして今後の診療に欠かせないありがたい経験となっております。既にお辞めになった先生がきっちり診たり書いたりしておられる跡を見ると、その先生の姿が彷彿として懐かしく思い出されます。毎晩疲れ果てる作業ですが、とても感慨深く、楽しみな仕事にすらなっています。

今年は何んなことが起こるのでしょうか、楽しみな年明けです。院長は不慣れながらも一生懸命、しかも楽しそうに院長職を務めようとしています。幸い優秀な3人の常勤医にも恵まれ、そして楽しく盛り上がっ

ているスタッフに囲まれ、当院は今とても良い雰囲気です。私もおかげさまで相変わらず外来診察や手術に充実した日々をすごしています。

今年も楽しい1年を過ごせますよう皆様のご指導、ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

2011年1月吉日

2010年の思い出

2月4日	佐藤由紀先生 手術見学
2月12日	外来予約システムプログラム入れ替え
3月1日	新理事長・院長に安藤 浩就任 名誉院長に安藤展代就任
3月6日	木村智嘉さん長男 木村冴人くん誕生
4月1日	副院長 江口 亮先生 着任
4月3日	井上拓巳さん長女 井上桜花ちゃん誕生
4月24日	21周年記念講演会
6月28日	ICL患者様検査・説明会 中京メディカル ORT 洞井様 御来院
7月9日	電子カルテ説明会 ニデック大槻様
7月26日	ICL手術物品確認・手術流れ説明 中京メディカル看護師 戸田様 御来院
8月14日	ICL手術 市川一夫先生御来院
9月1日	小田原クリニック電子カルテ導入
9月28日	在宅医療診療開始 江口 亮 志村 舞
11月1日	松田電子カルテ導入
11月4日	すずき眼科クリニック 鈴木克則先生 手術・施設見学
12月2日	東海大学河合憲司教授 硝子体手術

学会・勉強会

1月22日～24日	日本眼科手術学会（東京） 安藤 浩 安藤展代
2月15日～25日	新城眼科研修 野崎友希 杉山和香奈
2月22日～23日	メニコンコンタクトレンズ講習 近藤景子
3月12日	『ザラカム点眼液』勉強会 ファイザー製薬 本間様
3月20日	法令改定勉強会 加藤晃仁
3月23日	診療報酬改訂にかかる集団指導 安藤 浩 加藤晃仁
3月28日	診療報酬改訂説明会
4月15日～18日	日本眼科学会総会（名古屋） 安藤 浩 安藤展代 江口 亮
5月7日	『デュオトラバ配合点眼液』勉強会 日本アルコン 市川様
6月4日	ICL説明会 スタージャパン 岡村様
6月21日	世田谷ホームケアクリニック見学 江口 亮 志村 舞
6月25日～27日	日本眼内レンズ屈折手術学会（大阪） 安藤 浩 安藤展代 江口 亮 高木智恵子
7月2日	『コンプト配合点眼液』勉強会 万有製薬・参天製薬
7月9日～10日	日本眼感染症・眼炎症・コンタクトレンズ学会 石川暢子

7月30日	勉強会 日本点眼液研究所 唐木様
7月31日	日本アルコン ベガモックスセミナー 安藤 浩
8月28日	デュオトラバ点眼液発売記念講演会 石川暢子
9月4日～27日	ESCRS (パリ) 安藤展代
9月4日～5日	日本眼光学学会 杉山和香奈 倉林あゆみ 岡田真由子 山川久美子
9月24日～26日	日本緑内障学会 (福岡) 高木智恵子
10月7日	網膜硝子体セミナー 江口 亮 高木智恵子 石川暢子
10月23日	湘西眼科医会健保懇話会 安藤展代 加藤晃仁
11月11日～14日	日本臨床眼科学会 (神戸) 安藤 浩 安藤展代 江口 亮 高木智恵子 加藤晃仁
12月3日	『ネバナック点眼液』勉強会 日本アルコン市川様
12月10日	医療安全管理研修 インシデント・アクシデント 千寿製薬 金子様

医師会・眼科医会

1月9日	足柄上医師会新年会 『報徳会館』にて 安藤 浩 安藤展代
3月2日	足柄上医師会会報編集委員会 安藤展代
4月16日	足柄上医師会オリエンテーション 江口 亮 石川暢子
4月27日	湘光中学校眼科検診 石川暢子
4月28日	吉田島農林高校眼科検診 江口 亮
5月10日	松田小学校眼科検診 安藤 浩
5月10日	相和幼稚園眼科検診 高木智恵子
5月10日	相和小学校眼科検診 高木智恵子
5月11日	東海大学病診連携世話人会 安藤展代
5月13日	大井小学校眼科検診 高木智恵子
5月17日	大井小学校眼科検診 高木智恵子
5月18日	東海大学病診連携世話人会 安藤展代
5月18日	湘光中学校眼科検診 石川暢子
5月24日	松田第1・松田第2幼稚園眼科検診 安藤 浩
5月31日	大井高校眼科検診 安藤 浩
6月2日	上大井小学校眼科検診 石川暢子
6月3日	大井第二幼稚園眼科検診 高木智恵子 足柄上医師会 福利厚生委員会 安藤 浩
6月8日	大井幼稚園眼科検診 石川暢子
6月9日	上大井小学校眼科検診 石川暢子
6月14日	松田中学校眼科検診 安藤 浩
6月15日	足柄上病院との懇親会 安藤 浩 江口 亮
6月18日	松田町ポリオ予防接種 安藤 浩
6月28日	寄幼稚園・小学校・中学校 安藤 浩
6月29日	地域保健対策委員会 安藤 浩
6月30日	足柄上医師会定時総会 安藤展代 安藤 浩 高木智恵子 石川暢子
7月29日	東海大学病診連携会本会 安藤展代

8月5日	CAOSの会(北里大学医学部附属病院) 安藤 浩
8月6日	CAOSの会(まなべ眼科クリニック) 江口 亮
8月9日	たかくら眼科 訪問 安藤 浩 川畑琴代
8月13日	とみず眼科 訪問 安藤 浩 川畑琴代
8月19日	くどう眼科 訪問 安藤 浩 川畑琴代
8月20日	高橋眼科クリニック 訪問 安藤 浩 川畑琴代
9月2日	医療機器販売管理者継続研修 安藤 浩 安藤展代
10月1日	社会保険診療懇話会 加藤晃仁
11月2日	松田町就学時健診 安藤 浩
11月4日	大井町就学時健診 高木智恵子
11月22日	松田町ポリオ予防接種 安藤 浩
12月9日	小田原医師会 足柄上医師会学術講演会『眼アレルギーについて』

改装・修理

3月6日～7日	松田改装工事①
3月13日～14日	松田改装工事②
3月20日～21日	松田改装工事③
3月22日	松田器械入れ替え
7月12日	NTT 光回線工事
7月21日	小田原クリニック診察室 CCD カメラ取り付け
7月25日	小田原クリニック LAN 工事
7月31日	小田原クリニック LAN 工事
8月1日	小田原クリニック NAVIS 設置
8月9日	松田自動ドア修理
8月21日～22日	松田 NAVIS 用 LAN 工事
10月3日	松田 NAVIS 端末設置
10月30日	小田原 NAVIS 参照端末設置

新設器械

3月29日	H/S スリットランプ 900BQ トノメータ付 タカギ オートデスク ST-40 スリットキット付 タカギ 電動小椅子 CR-650S ナイツ BS-Ⅲ LED ブライトスコープ 充電式 ニデック ノンコンタクトトノメーターNT-530 コーナン スペキュラーマイクロスコープノンコンロボ FA-3809
7月29日	ナイツ BS-Ⅲ LED ブライトスコープ 充電式
8月30日	ニデック 電子カルテシステム NAVIS-CL JFC SP-321 FREX2
10月6日	アキュトーム アキュペン 24-3000
10月19日	JFC SP-321 FREX2

2010年に行われた手術（眼数）

保険診療分合計	2198
内眼手術	1843
水晶体再建術	1777
緑内障手術	65
硝子体手術	1
外眼手術	355
翼状片手術	43
眼瞼手術	169
霰粒腫手術	36
涙道	0
PTK	11
LRI	33
その他外眼	63
自由診療分合計	275
ICL	4
フェイキック IOL	9
LASIK	204
PRK	13
エンハンス	6
多焦点眼内レンズによる水晶体再建術（内数）	39
総合計	2434
硝子体内注射	67
マクジェン	5
ルセンチス	48
アバスチン	14

2010年皆勤賞 無遅刻・無欠勤・無早退の方々です。拍手！

北村 幸子 金田 浩子 甲斐 智美 柳下 和美 小寺 弥生 鈴木 智子
高橋 京子 小林 里奈 木村 智嘉 香川 奈美子

ひとみすつきり号(無料送迎車)の動き

利用期間	延べ患者様数	月平均
平成15年9月15日～平成16年12月31日	1,871人	117人
平成17年1月5日～12月31日	1,675人	141人
平成18年1月4日～12月31日	2,225人	185人
平成19年1月9日～12月31日	2,559人	213人
平成20年1月4日～12月31日	2,461人	205人
平成21年1月～12月31日	2,172人	181人
平成22年1月～12月31日	1,573人	131人

主な送迎場所

- ・安藤眼科医院松田本院～安藤眼科医院小田原クリニック
 - ・足柄上郡松田町寄地区
 - ・足柄上郡山北町中川地区・清水地区
- ほか小田原市・松田町・山北町・大井町・開成町・中井町全域

入職者 がんばって下さい。

平塚 勝己(ドライバー)	平成22年2月15日入職
倉林 あゆみ(視能訓練士)	平成22年3月23日入職
小林 香澄(臨床検査技師)	平成22年4月1日入職
田中 智美(看護師)	平成22年8月2日入職
関 麻子(事務)	平成22年8月30日入職
齊藤 明奈(事務)	平成22年9月13日入職
安達 幸子(事務)	平成22年10月4日入職
野村 桃子(臨床検査技師)	平成22年11月15日入職

退職者 ごくろう様でした。

山下 貞夫 さん	平成22年3月11日退職
藤田 孝枝 さん	平成22年6月30日退職
牟田 優子 さん	平成22年9月10日退職
小島 絵美 さん	平成22年9月30日退職
諸星 桂子 さん	平成22年10月31日退職

スタッフ

常勤医： 安藤 浩 安藤展代 江口 亮 石川暢子 高木智恵子
看護師： 井上拓己 北村幸子 金田浩子 甲斐智美 伊東淳子 柳下和美
松山さやか 相樂賀子 香川奈美子 田中智美
臨床検査技師： 木村智嘉 志村 舞 須貝 剛 十文字 恵 小林香澄
視能訓練士： 杉山和香奈 倉林あゆみ
検査看護補助： 鈴木智子 高橋京子 近藤景子 山川久美子 分部 愛 岡田真由子
事務： 加藤晃仁 川畑琴代 小寺弥生 加藤明子 野地真弓 辻 恵子
野崎友希 飯山百合子 小林里奈 波多野麻里亜 岡部いづみ
吉澤夕子 宮下千加子 関絵理子 鈴木雅美 原 弘恵 矢口弥生
福島 綾 山村明子 関 麻子
ドライバー： 丹野文義 平塚勝巳
研修中： 齋藤明奈 安達幸子 野村桃子